

癌化学療法輸液約束処方 低悪性度B細胞性リンパ腫
マントル細胞性リンパ腫

癌種 低悪性度B細胞性リンパ腫 マントル細胞性リンパ腫
レジメン名 NHL9 クラドリビン

| 薬品名(商品名) | 一般名 | 略号 | 標準投与量 | 投与経路 | 投与日 | 1クール期間 |
|----------|--------|-------|-----------|------|--------------|--------|
| ロイスタチン | クラドリビン | 2-CdA | 0.12mg/kg | div | DAY1.2.3.4.5 | 28日間 |

【DAY 1,2,3,4,5】

- ① NS 50 ml + グラニセトロン 1A / 全開
- ② NS 500 ml + ロイスタチン mg / 2 hr
- ③ NS 50 ml / 全開

<備考>

- ① 本レジメンは 再発・難治性症例に用いる。
- ② 総コース数:6コースまで。
- ③ 腎機能による用量調節:Ccr < 30 より70%を考慮、 Ccr < 10 で70%
- ④ 5日間連日投与後、少なくとも23日間休薬すること。
- ⑤ 5%ブドウ糖にて分解。低温で沈殿:加温せずに室温に戻し激しく振盪して再溶解する。
- ⑥ 骨髄抑制、感染症、間質性肺炎(カリニ肺炎)に注意。
- ⑦ 腫瘍崩壊症候群は投与後2~3日に強く出る。
- ⑧ 重篤な皮膚障害(皮膚粘膜眼症候群、中毒性表皮壊死症)に注意。
- ⑨ 投与時血管痛に注意。

H29.5.12 作成